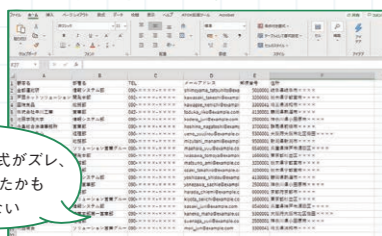


私たちはこんなExcelを アプリにしました



Excelで数千の顧客を管理していました。どの営業担当が、いつコンタクトを取り、次回の電話はいつなのか。それらを1行でまとめ、当然データは重くなり、開かなくなることも。行追加による計算式のズレが生じ、誰が更新したのかも分からない。その結果、顧客への連絡が漏れてしまい、顧客から電話がかかってきたこともありました。kintoneを活用することで、至急フラグも担当者に通知することが可能になりました。もうExcelを使っていた時の状況には戻りたくありません。

数千の顧客を管理し、重くて開かないExcel



行追加で計算式がズレ、誰が更新したかもわからない



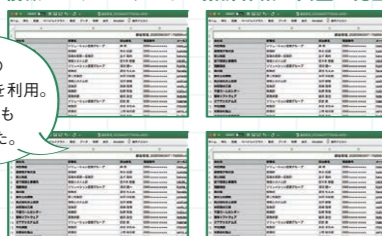
至急フラグで担当者に通知が可能に!

kintoneで案件数が15倍に!

数千名分のリストをExcelで管理していましたが、1人に対し1枚のExcelシートを利用していたので、新規登録・アプローチ状況の確認・データ分析など、何をしてもシートの切り替えが発生し、手間も時間もかかっていました。学生1人分の入力のためにシートを整える時間が約5分必要で、毎日4~5人のスタッフで計20人分の入力をしていましたが、kintone導入でその作業が不要になり、1日では100分、1ヶ月では30時間の時間を短縮することにつながっています。もともと利用していた採用管理のツールも不要になり、年間使用料100万円がゼロに!



複数のExcelシートの集計作業が大量に発生



1人1枚のExcelシートを利用。手間も時間もかかっていた。



自由自在に集計・分析!

1ヶ月で30時間の時間を短縮!



親会社への発注や顧客からの注文、商品の在庫管理など、輸入販売を行うために必要な業務の管理は、仕入れから出荷までの流れをすべて横一列に並べ、創業当時からすべてExcelを利用して行っていました。お客様の要望に応じて在庫を多く抱えるようになってから、Excelでの運用が限界に。プロセスごとにアプリを分けることでシンプルな運用になりました。業務の変化に対応しやすい柔軟性と、kintoneがもつコミュニケーション機能が優れている点を評価しています。

すべてのプロセスが横一列に並んだ、横になが〜〜いExcel



事業の拡大とともにExcelでの運用が限界に

コメント機能も大活躍!

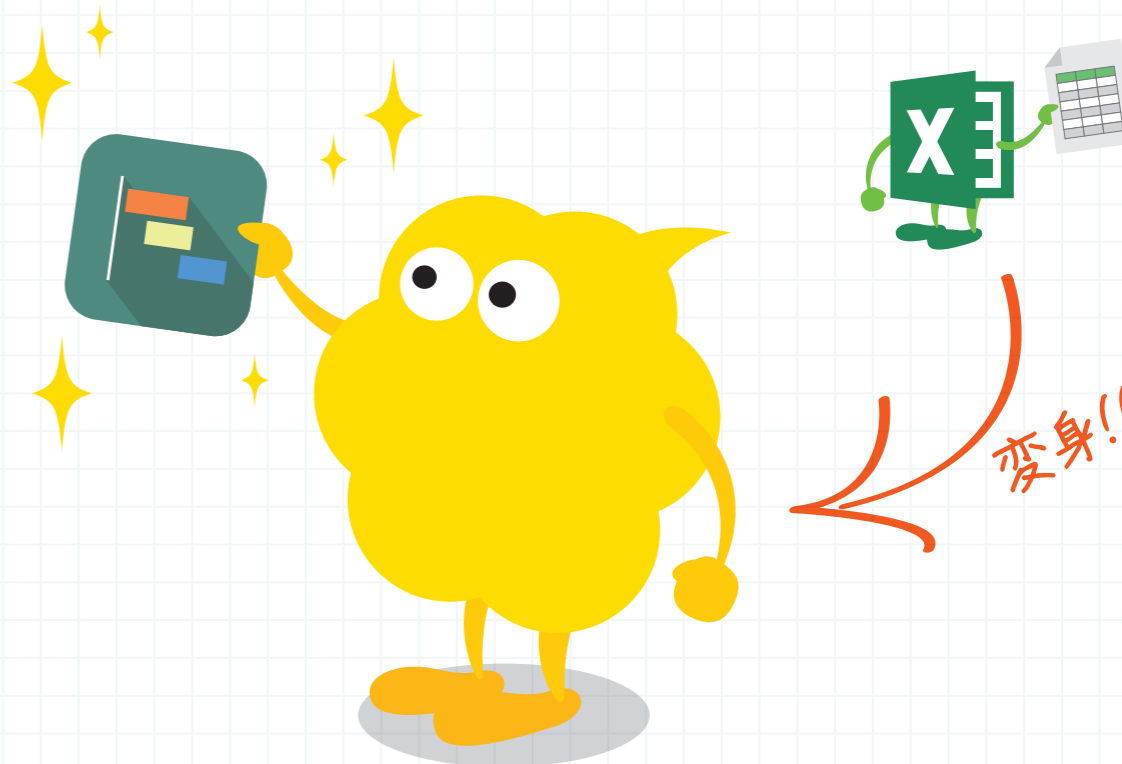


プロセスごとに分けたアプリでシンプルな運用に!

サポートお問い合わせ

あるある

手元のExcelを アプリにしたい!!



kintoneのサポートセンターにて、導入初期のタイミングによくあるお問い合わせは「手元のExcelをアプリにしたい!」でした。kintoneの第3歩に、お手持ちのExcelをアプリにしてみましょう! コツや、よくあるつまづきポイントをご紹介します。

サポートをチエケラッ!

P.015へGO!

kintoneサポート活用上手はkintone活用上手!?

現 在の運用状況、それに実現したいシステム構想をサポートの方に伝えると、「kintoneで「顧客リスト」と案件管理」のアプリを作成し、ルックアップでつなげば実現できます」との返答がありました。そこから3日連続でサポートいただき、ベースとなるアプリが完成。初日だけで3時間近くサポートいただきました(笑)

≪Voice≫

初日に3時間の電話サポートを活用した、矢内石油の矢内センパイ

エクセルをアプリにする手順

Start!

- 1 「アプリ」の「+」をクリック
- 2 「Excelを読み込んで作成」をクリック
- 3 「作成を開始する」をクリック
- 4 すべてにチェック!
- 5 「アップロードへ進む」をクリック
- 6 「参照」をクリックしてファイルを選択
- 7 読み込んだファイルの内容
- 8 フィールドタイプを設定
- 9 確認できたら「作成」をクリック

Excelファイルからアプリを作成しました

フィールドタイプは読み込み時に設定しましょう

Excelファイルを読み込んだ際にkintone側でファイルの内容を読み取り、自動的にフィールドタイプを割り当てます。
例えば「血液型」の場合は、「ドロップダウン」(選択式のフィールド)が自動的に選択されます。読み込み時には、これらのフィールドタイプは、用途に合わせて自由に変更できますが、アプリ作成後に変更することはできません。

作ったアプリをお気に入りに登録しよう!

kintoneトップ画面の「お気に入りのアプリ」一覧に保存できます☆

アプリ右上の「📌」マークをクリック!

エクセルをアプリにする手順

まずは、**エクセルまたはCSVファイル**を整形しましょう!

Excelファイルの準備チェックリスト

- 一度に読み込めるのは、右の図のような1つの表データです
- 表の1行目に項目名を入力します(1文字以上128文字以下)
- 表の2行目以降にデータを入力します
- 読み込むデータは1,000件以内にします
- ファイルサイズは1MB以内です
- 表の横幅は500列以内にします
- Excelファイルは、パスワードなしのExcelブック形式(.xlsx)です

項目名	A	B	C	D	E	F
1						
2	生年月日	社員番号	部署	電話番号		
3	1980/0.	000123	営業部	03-****		
4	1980/0.	000123	営業部	03-****	データ	
5	1980/0.	000123	営業部	03-****		(1,000件以内)
6	1980/0.	000123	営業部	03-****		
7						

CSVファイルの準備チェックリスト

- 1行目に項目名を入力します(1文字以上128文字以下)
- 列数(項目数)は500列以内にします
- 読み込むデータは10万件以内にします
- ファイルサイズは100MB以内です

項目名	A	B	C	D
1	生年月日	社員番号	部署	電話番号
2	1980/0.	000123	営業部	03-****
3	1980/0.	000123	営業部	03-****
4	1980/0.	000123	営業部	03-****
5	1980/0.	000123	営業部	03-****
6	1980/0.	000123	営業部	03-****

こんなエクセルは読み込めません、ごめんなさい(T.T)

計算式がはいったエクセル

品名	金額	比率
品A	174,470	8.2%
品B	160,860	7.6%
品C	24,438	1.2%
品D	1,614,864	76.3%
品E	45,660	2.2%
品F	26,279	1.2%
品G	22,074	1.0%
品H	16,744	0.9%
品I	17,373	0.8%

計算式はファイルを読みこんだあとに、アプリ側で設定しましょう!

気になる方はkintone公式Webサイトで探してみてください。

神エクセル

項目	内容
注意事項	本資料は機密情報を含みます。第三者への開示はご遠慮ください。
お問い合わせ	03-XXXX-XXXX

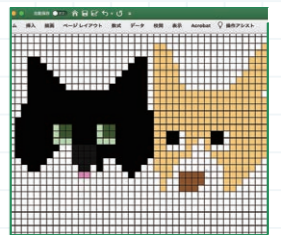
印刷レイアウトは、エクセルファイルを読み込んだ後に「ラベル」「スペース」フィールドを活用しながら設定しましょう。帳票専用の連携サービスのご用意もあります。

複雑なレイアウト

部署	担当者	連絡先
営業部	山田 太郎	03-XXXX-XXXX
開発部	佐藤 花子	03-XXXX-XXXX

ファイル読み込みの後に、kintoneなら「一覧」を複数用意することができます!たとえば、東京都のリストのみ、担当者が自分のリストのみなど、必要な数だけ用意しましょう!

エクセル方眼紙



かわいい〜♡でも、ファイル読み込み時に色の識別ができないの。ごめんね!

イメージしてたフィールドタイプを割り当ててもらえない!!!

ルックアップフィールドにしたいのに、文字列になってしまふ。チェックボックスにしたいのにドロップダウンになってしまふ、など思うようにいかないことも…。実はアプリをファイルから読み込んで作る時に設定できないフィールドタイプがあるんです…

ファイル読み込み時設定できないフィールド(ごめんね)

ラベル、計算、チェックボックス、複数選択、添付ファイル、関連レコード一覧、ルックアップ、スペース、罫線、グループ、テーブル、レコード番号、作成者、作成日時、更新者、更新日時

1,000行より多いと一度に読み込めない!

一度に読み込めるエクセルのレコード件数は1000行まで。1001行以降のデータは複数回にわけて読み込んでね。もしくは、csvファイルとして保存しなおせば、10万行までのデータを読み込むことができますよ!

1~1000
1001~2000
2001~3000

大木さん

128文字まで!

アプリのフィールド名は、全角または半角で128文字までと決まっています。だから、読み込むファイルの先頭行に128文字を超えているセルがあった場合はエラーがでています。気をつけて!

1	テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト...
2	〇〇月××日 〇△〇□様
3	〇〇月××日 〇△〇□様
4	〇〇月××日 〇△〇□様
5	〇〇月××日 〇△〇□様
6	〇〇月××日 〇△〇□様
7	〇〇月××日 〇△〇□様
8	〇〇月××日 〇△〇□様

長杉さん

先頭行に空白セルはエラー

ファイル読み込み時は、フィールド名が必須になります。先頭行がすべて空白の場合や範囲指定が誤っている場合にエラーになるので注意です!

1		
2	〇〇月××日	〇△〇□様
3	〇〇月××日	〇△〇□様
4	〇〇月××日	〇△〇□様
5	〇〇月××日	〇△〇□様
6	〇〇月××日	〇△〇□様
7	〇〇月××日	〇△〇□様
8	〇〇月××日	〇△〇□様

坂岡さん

先頭の「0」が消えてしまう

電話番号や商品コードなど、数字の「0」からはじまる情報を管理したエクセルファイルを読み込んだら先頭の「0」が消えて保存されてしまった…ということがよくあります。エクセルで数字データを操作する場合は、エクセルのセルの書式設定を「文字列」に変更しましょう。先頭の「0」が消えません!

1	090-0000-0000	〇△〇□様
2	080-0000-0000	〇△〇□様
3	090-0000-0000	〇△〇□様
4	070-0000-0000	〇△〇□様

090-0000-0000

令田さん

エクセルからアプリをつくる時あるある

しくじり先生が教えてくれる

よくつまづく!

ポイント

隠れていた非表示セルでエラー

エクセルで見えてなかった非表示セルの中にエラーの原因が隠れていることがあります。非表示セルはぜんぶ表示させてから読み込みましょう! 見えているところは完璧だったのに!!!

1	〇〇月××日	〇△〇□様
2	〇〇月××日	〇△〇□様
3	〇〇月××日	〇△〇□様
52	〇〇月××日	〇△〇□様
53	〇〇月××日	〇△〇□様
54	〇〇月××日	〇△〇□様
56	〇〇月××日	〇△〇□様
57	〇〇月××日	〇△〇□様

隠田さん

列は500列まで

アプリで設定できるフィールド数の上限は500個までと決まっています。列が500列以上ある場合は読み込めません(T_T)

※次のフィールドは500個の上限にふくまれないよ!
ラベル、罫線、スペース、レコード番号、作成者、作成日時、更新者、更新日時

1	2	3	...	500
〇月×日	〇月×日	〇月×日	...	〇月×日
〇△〇□様	〇△〇□様	〇△〇□様	...	〇△〇□様
〇△〇□様	〇△〇□様	〇△〇□様	...	〇△〇□様
〇△〇□様	〇△〇□様	〇△〇□様	...	〇△〇□様
〇△〇□様	〇△〇□様	〇△〇□様	...	〇△〇□様

後百さん

ファイルにパスワードがかかっていると読み込めない!

ファイルサイズも問題ないのに読み込み時にエラーがでました。なんでだろうと思ったら、ファイルにパスワードがかかってました。ファイルのパスワードは解除してから読み込みましょう!

鍵田さん

ファイルの拡張子のチェックを忘れないで!

Excel2007以前は拡張子が「.xls」だって知ってました? 「Excelを読み込んで作成」の場合は、Excel2007以降にしか対応していないので「(ファイル名).xls」はアップロードできません。拡張子が.xlsxのファイルをアップロードしてください。ちなみに「CSVを読み込んで作成」の場合は、.csv / .tsv / .txt のいずれかの拡張子で読み込んでくださいね。

.xlsx .txt .CSV .tsv

角長さん

日付や時刻データのファイル読み込みがうまくいかない

日付フィールドを設定したいのに、思うように読み込めないとイライラしちゃいます…おっと、そんな時は読み込む前の値を整形しましょう!

日付にしたい場合

YYYY-MM-DD(例: 2014-12-20) MM/DD/YYYY(例: 12/20/2014)
 YYYY/MM/DD(例: 2014/12/20) MM/DD/YY(例: 12/20/14)
 YY/MM/DD(例: 14/12/20) DD/MM/YYYY(例: 20/12/2014)
 DD/MM/YY(例: 20/12/14)

時刻にしたい場合

HH:MM:SS(例: 23:20:30) HH:MM(例: 23:20)

一括データ更新でエクセル読み込みしようとしたら…

一度読み込んだデータを一括で編集しようとおもって、再度エクセルを一度読み込んだら、アプリのレコード数が凄まじく減ってしまいました…。読み込んだら、アプリのレコード数が凄まじく減ってしまいました。更新「一括更新のキー」にチェックをいれるのを忘れてしまいました。更新と新規登録は別々にやってくださいね。

新規登録の場合はチェックを外す

人久々利さん